

第2回病院連絡会結果の概要（中河内二次医療圏）②

2 将来のあるべき姿の到達度を測定する指標（案）・病床機能分化の方向性に対する見解

- ・将来のあるべき姿の到達度を測定する指標（案）については、病院連絡会において認識の共有を図った。
- ・中河内二次医療圏の「高度急性期」と「急性期」の病床数を維持し、圏域内での医療の完結について検討していく必要がある。
- ・回復期の病床機能の確保については、「高度急性期」と「急性期」の圏域内の必要量と介護医療院への転換にともなう病床の減少を考慮して検討する必要がある。

3 公立病院・公的病院・民間等病院（2025年に向けて病床機能転換の予定のある病院・非稼働病床を有する病院・プランに将来の病床機能、病床の運用状況の報告がない病院）の一覧（中河内二次医療圏）

区分 1公立 2公的 3民間等	保健所	市町村	医療機関名	第2回病院 連絡会 出席状況	第2回病院 連絡会でプラン 内容を修正 報告	許可病 床数 (一般・ 療養)	2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無										非稼働病床について (一般病床・療養病床)		2025年に向けた 病床数等の変更、 非稼働病床を有 する理由の説明に 対して、当該病 院に対する他病院 からの意見			
							【プラン・連絡会での病院の説明】										機能変更 (予定) 時期*1	非稼働病 床数 (許可病床 数- 稼働病床 数)		【プラン・連絡会での病院の説明】 病床を稼働していない理由 (非稼働病床を有する理由)		
							(転換 数) 高度急性 期	(転換 数) 急性期	(転換 数) 回復期	(転換 数) 慢性期	(転換 数) 合計	介護医 療院への 転換	介護 老人 保健 施設 への転 換	その他 介護 施設・ 福祉 施設 への転 換	第2回病院 連絡会以後 の転換予定 病床	具体的なプラン						
1	1 公立	藤井寺 保健所	柏原 市	市立柏原病院	○	○	220	0	▲ 67	67	0	0					○	2019年 4月・ 11月	政策医療の充実（小児、周産期医療は維持） 地域包括ケア病床へ44床転換計画。 緩和ケア病床は23床に増床予定。			—
2	1 公立	東大阪 市保健 所	東大 阪市	地方独立行政法人 市立東大阪医療セ ンター	○		547	6	▲ 33	0	0	▲ 27					○	2018年 ～ 2020年	ICUを4床から10床に増床。ハイブリッド手術室、眼科手術室を増設。また、 27床減床し、520床になる見込。精神科は再開済み。呼吸器内科の入院再 開と心臓血管外科の入院を開始予定。今後も政策医療を担う。			—
3	1 公立	八尾市 保健所	八尾 市	八尾市立病院	○		380	0	0	0	0	0					—	—	地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療セ ンター、市の災害医療センターとして高度医療と救急医療をはじめとした政策医 療を維持していく。小児病床5床を一般病床に転換済み。			—
4	2 公的	東大阪 市保健 所	東大 阪市	社会医療法人若弘 会 若草第一病院	○	○	230	6	▲ 6	0	0	0					○	未定	重症患者の救急入院・緊急手術が多いため、ハイケアユニットを4床から10床に 増床。救急医療や在宅医療のバックアップ等で地域医療支援病院としての役 割を果たし圏域での医療の完結を目指したい。			—
5	3 民間 等	東大阪 市保健 所	東大 阪市	医療法人恵生会 恵 生会病院	○		184	0	0	40	▲ 40	0					○	2019年 4月	近年の東大阪市の人口動態や医療環境の動向及び医療・介護報酬制度の 改訂を考慮した場合、病床数は減らさず、地域包括ケア病床を増床し療養病 床を減床する判断をした。循環器内科、脳外科、消化器内科の標榜を計画 中。圏域内での自己完結率の低い糖尿病に引き続き注力していく。			—
6	3 民間 等	東大阪 市保健 所	東大 阪市	社会福祉法人竹井 病院	—		58	0	0	0	▲ 57	▲ 57	○				○	2018 10月1日	58床すべてを介護医療院に転換。竹井病院を廃止し、竹井医を開設した。 プラン修正（資料2-2修正）	1	患者の減少により稼働していない病床が ある。	—
7	3 民間 等	東大阪 市保健 所	東大 阪市	医療法人宝持会池 田病院	○	○	199	0	▲ 30	50	▲ 20	0					○	2018年 10月1日 ・ 未定	急性期病床の30床を地域包括ケア病床に転換。今後、介護療養病床20床 の回復期リハビリテーション病床への転換を検討中。 45%が地域からの紹介。地域の医療機関と連携し多様な患者を受け入れる ために、急性期を中心に高齢者が長期療養もできる機能を持っていきたい。			—
8	3 民間 等	東大阪 市保健 所	東大 阪市	医療法人藤井会 石 切生喜病院	○		331	161	▲ 161	0	0	0					○	未定	「急性期」を「高度急性期」に変更予定。 大阪府がん診療拠点病院としての診療体制を整えている。地域から求められる 救急医療に対応し、ここ4～5年で1.5倍増の受入数になっている。心血管疾 患治療に対して専門医の確保や医療機器を設置し体制の整備ができています。			—
9	3 民間 等	東大阪 市保健 所	東大 阪市	医療法人枚岡病院	○	○	199	0	0	0	2	2	○				○	未定	一般病床と医療療養病床は現状維持。 介護療養病床については、介護医療院への転換が自然な流れと思うが具 体的な検討には至っていない。	2	患者の減少により稼働していない病床が あるが、緊急のため確保が必要	—
10	3 民間 等	八尾市 保健所	八尾 市	医療法人桜希会 東 朋八尾病院	○		94	0	30	0	▲ 30	0					○	未定	ポストアキュート・サブアキュートを現行で強化して受け止め、できるだけ救急患 者を断らない急性期医療体制にしたい。 回復期に機能転換するには多額の費用を要する。 一般病床10対1 32床を62床へ。障がい者施設等 62床を32床へ。			—
11	3 民間 等	八尾市 保健所	八尾 市	医療法人 貴島会 貴島病院本院	○		213	0	0	33	▲ 33	0	○				○	未定	介護医療院へ36床転換を検討中。 医療療養病床33床を地域包括ケア病床へ転換を考えている。 整形の救急に力をいれていきたい。			—
12	3 民間 等	八尾市 保健所	八尾 市	医真会八尾総合病 院	○	○	301	0	▲ 40	0	0	▲ 40					○	2020年 秋	法人内の八尾リハビリテーション病院と病床再編予定。 救急体制の充実（整形外科・消化器内科・脳外科）	20	質の担保のため。	—
13	3 民間 等	八尾市 保健所	八尾 市	医真会八尾リハビ リテーション病院	○		60	0	0	60	0	60					○	2020年 秋	2020年に本院から60床、回復期リハビリテーション病床へ再編予定。			—
14	3 民間 等	八尾市 保健所	八尾 市	医療法人 永光会 新井病院	—		60	0	0	0	0	0	○				—	—	—	3	入所者が退所し、次の入所者の受け入 れ待ちの状態であるため。	—

*1 変更の検討中だが時期は決定していない、または可能性がある場合は「未定」

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
公立	6	▲ 100	67	0	▲ 27
公的	6	▲ 6	0	0	0
民間等	161	▲ 201	183	▲ 178	▲ 35
全体	173	▲ 307	250	▲ 178	▲ 62

4 その他（2025年に向けて病床機能転換の予定のある病院・非稼働病床を有する病院・プランに将来の病床機能、病床の運用状況の報告がない病院以外）病院の一覧

区分	1公立 2公的 3民間等	保健所	市町村	医療機関名	第2回病院 連絡会 出席状況	第2回病院 連絡会でプ ラン内容を修正 報告	許可病 床数 (一般・ 療養)	2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無														非稼働病床について (一般病床・療養病床)		2025年に向けた 病床数等の変更、 非稼働病床を有 する理由の説明に 対しての、当該病 院に対する他病院 からの意見
								【プラン・連絡会での病院の説明】														非稼働病 床数 (許可病床 数- 稼働病床 数)	【プラン・連絡会での病院の説明】 病床を稼働していない理由 (非稼働病床を有する理由)	
								(転換 数) 高度急性 期	(転換 数) 急性期	(転換 数) 回復期	(転換 数) 慢性期	(転換 数) 合計	介護医 療院への 転換	介護 老人 保健 施設 への転 換	その他 介護 施設・ 福祉施設 への転換	第2回病院 連絡会以後 の転換予定 病床	機能変更 (予定) 時期*1	具体的なプラン						
15	3民間等	東大阪市保健所	東大阪市	医療法人徳洲会 東大阪徳洲会病院	○		100	0	0	0	0	0							0	周辺医療機関からの患者を受け入れ、終末期医療・看取りを中心に対応している。引き続き、在宅医との連携や地域の要望に沿った医療を提供していく。今春、許可病床を上回る入院が続いた。構造上可能な4床を増床したい。			—	
16	3民間等	東大阪市保健所	東大阪市	医療法人社団丸山会 八戸の里病院	○	○	95	0	0	0	0	0							0	病床の1/2から1/3を回復期リハや地域包括ケア病床への転換し、一般病棟とのケアミックスの運営を検討しているが、老朽化した建物の建て替えが優先。			—	
17	3民間等	東大阪市保健所	東大阪市	医療法人河内友誼会河内総合病院	○		350	0	0	0	0	0							0	圏域で必要な病床機能を踏まえ、柔軟に対応していく。地域包括ケア病床への変更を検討中。			—	
18	3民間等	八尾市保健所	八尾市	医療法人徳洲会 八尾徳洲会総合病院	○	○	415	0	0	0	0	0							0	産婦人科の開設への思いはあるが検討中の段階。救急医療の拠点として現行の高度急性期、急性期を維持。			—	
19	3民間等	八尾市保健所	八尾市	医療法人 厚生医学会 厚生会第一病院	○		151	0	0	0	0	0							0	救急、地域、リハビリの3本柱。外科（鼠径ヘルニア、肛門疾患を主に）を増加させたい。地域包括ケア病床も将来的には考える。			—	
20	3民間等	八尾市保健所	八尾市	医療法人貴医会 貴島中央病院	○	○	126	0	0	0	0	0							0	地域包括ケア病床への転換も検討している。			—	
21	3民間等	藤井寺保健所	柏原市	医療法人たむな会 全南病院	○		60	0	0	0	0	0							0	一昨年、法人化したところ。次の世代を考える必要がある。状況としては現状維持。			—	
22	3民間等	東大阪市保健所	東大阪市	医療法人 長生会 布施病院	—		35	0	0	0	0	0							0	変更予定なし。			—	
23	3民間等	東大阪市保健所	東大阪市	医療生協かわち野生活協同組合 東大阪生協病院	○		99	0	0	0	0	0							0	引き続き、在宅医療を支える地域急性期と専門性を持った回復期リハビリテーションを担っていく。健診で早期発見した患者については圏域の急性期病院と連携を取っていきたい。			—	
24	3民間等	東大阪市保健所	東大阪市	医療法人清和会 ながはら病院	○		144	0	0	0	0	0							0	変更予定なし。			—	
25	3民間等	東大阪市保健所	東大阪市	医療法人 竹村医学研究会(財団)小阪産産病院	○		61	0	0	0	0	0							0	引き続き周産期医療を担う。			—	
26	3民間等	東大阪市保健所	東大阪市	医療法人藤井会 藤井会リハビリテーション病院	—		108	0	0	0	0	0							0	変更予定なし。			—	
27	3民間等	東大阪市保健所	東大阪市	弥刀中央病院	○		107	0	0	0	0	0							0	変更予定なし。昨年3月に回復期リハビリ病棟をやめて稼働率が上がった。引き続き、長期療養の必要な重篤な障害や病状の患者に対応していく。介助を要する患者の清潔保持のための介護職の確保が課題。			—	
28	3民間等	東大阪市保健所	東大阪市	医療法人孟仁会 東大阪山路病院	○		214	0	0	0	0	0							0	変更予定なし。急性期の軽症～中等症の対応を増やせればと考えている。医師の確保が課題。			—	
29	3民間等	東大阪市保健所	東大阪市	医療法人寿山会 喜馬病院	○	○	123	0	0	0	0	0							0	変更予定なし。在宅診療部を設けている。在宅から入院の受け入れをスムーズにする目的。引き続き、急性期～回復期、在宅診療・訪問看護を担い、地域包括ケアを中心にやっていきたい。			—	
30	3民間等	東大阪市保健所	東大阪市	渡辺病院	○		75	0	0	0	0	0							0	変更予定なし。慢性期の患者を幅広く受け入れている。医師の確保が課題。			—	
31	3民間等	東大阪市保健所	東大阪市	大阪府立中河内救命救急センター	○		30	0	0	0	0	0							0	変更予定なし。			—	
32	3民間等	東大阪市保健所	東大阪市	医療法人仁風会 牧野病院	○		180	0	0	0	0	0							0	今後の診療報酬改定の状況を見極めて、病床機能を判断していく。			—	
33	3民間等	八尾市保健所	八尾市	医療法人大和会 辻野病院	○	○	30	0	0	0	0	0							0	変更予定なし。			—	
34	3民間等	八尾市保健所	八尾市	八尾はあとふる病院	○		119	0	0	0	0	0							0	回復期リハビリテーション病床、地域包括ケア病床の効率的な活用を図っており、機能変更は考えていない。訪問診療に力を入れていきたい。			—	

*1 変更の検討中だが時期は決定していない、または可能性がある場合は「未定」